

骨粗しょう症検診 ～あなたの骨は大丈夫ですか～

骨粗しょう症とは、カルシウム不足から骨量が減少し、骨が折れやすくなる状態のことをいいます。早めに検診を受けて、自分の骨量を確認し、骨を丈夫にするためのきっかけづくりにはませんか。

日時	対象
6月22日(木) 午前9時～11時30分	次に該当する女性 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれ 昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれ 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生まれ 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生まれ 昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれ 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生まれ 昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれ
6月23日(金) 午後1時30分～3時	上記生年月日以外の20歳以上の女性

場所 保健センター
内容 前腕のエックス線検査
定員 各日200人※30分ごとの時間予約制
費用 500円(70歳以上、生活保護受給中の方、特定中国残留邦人等で支援給付を受けている方、市民税非課税世帯の方は無料)
 ※市民税非課税世帯の方は、検診予定日の2週間前までに同センターへ来所し申請してください。
持ち物 健康手帳、生活保護受給中の方は生活保護受給者証、特定中国残留邦人等で支援給付を受けている方は本人確認証
申し込み 5月11日(木)から電話で同センター

肝炎ウイルス検診

B型肝炎やC型肝炎は感染に気が付かないまま放置すると肝硬変や肝がんへ進行する場合があります。肝炎ウイルス検診は、B型肝炎やC型肝炎の原因となるB型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスの有無を調べるものです。

期間 6月1日(木)～平成30年2月28日(水)
内容 血液検査
 ※保健センターに申し込み、送付された受診票を持参の上、指定医療機関で受診してください。
 ※指定医療機関は受診票と一緒に送付します。
対象 昭和53年4月1日以前に生まれた方(今までに検診を受けたことがある方を除く)
費用 500円(70歳以上の方、生活保護受給中の方、特定中国残留邦人等で支援給付を受けている方、市民税非課税世帯の方は無料)
 ※市民税非課税世帯の方は検診予定日の2週間前までに保健センターへ来所し申請してください。
申し込み 5月11日(木)から直接または電話で同センター

ヤング健診

高血圧や肥満などの生活習慣病は、不摂生な生活の積み重ねで起こります。きちんと健診を毎年受けて、自分の体の状態を知りましょう。そして、今から将来の生活習慣病を防ぎましょう。

期間 6月1日(木)～平成30年2月28日(水)
内容 身長・体重測定、血圧測定、血液検査、尿検査など
対象 昭和53年4月2日～平成14年4月1日生まれの方で、職場などで健診機会のない方(学生を除く)
費用 1,000円(生活保護受給中の方、特定中国残留邦人等で支援給付を受けている方、市民税非課税世帯の方は無料)
 ※市民税非課税世帯の方は検診予定日の2週間前までに保健センターへ来所し申請してください。
申し込み 5月11日(木)から直接または電話で同センター

ヤング乳がんエコー検診

乳がんは、がんの中でも女性がかる割合(罹患率)が高く、増加の一途をたどっています。そこで、市では今年度から若い女性を対象にした乳がんエコー検診を開始します。

日時 10月15日(日)午前9時～正午
 12月11日(月)午後1時～4時
 ※いずれも30分ごとの実施
場所 保健センター
内容 問診、視触診、乳房エコー検査
 ※年度内で1回のみ受診可
対象 20～39歳の女性(平成30年3月31日現在)※乳がんで治療中の方を除く
定員 各日50人
費用 1,000円(生活保護受給中の方、特定中国残留邦人等で支援給付を受けている方、市民税非課税世帯の方は無料)
 ※市民税非課税世帯の方は、検診予定日の2週間前までに印鑑を持参し同センターで手続きをしてください。
申し込み 5月11日(木)から電話で同センター

在宅医療窓口

◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
 ・在宅医療支援センター ☎553-2060
 ・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
 ◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
 ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
 ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

人事異動 (課長級以上の職員)

●異動 平成29年4月1日付
【部長・参事】▼総合政策部長 樋口悟史(埼玉県から派遣) ▼総務部長 横田英利(総合政策部次長兼財政課長)
 ▼環境経済部次長兼(公財)行田市中小企業退職金共済会事務局次長 小巻政史(福行田市社会福祉協議会常務理事)
 ▼健康福祉部長 小池義憲(総務部次長兼税務課長) ▼建設部長 岡村幸

クールビズを 実施しています

温室効果ガスの削減を図るとともに節電対策として、次の期間、職員は軽装で勤務しています。皆さんのご理解をお願いします。

▼実施期間 5月1日(月)～10月31日(火)
 ▼問い合わせ 人事課研修厚生担当(内線2009)



雄(総務部次長) ▼会計管理者 竹井英修(健康福祉部長) ▼(教)学校教育部長 門倉正明(教)生涯学習部長 ▼(教)生涯学習部長 吉田悦生(総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会書記長)
【部次長】▼市民生活部次長兼市民課長 小巻健二(市民生活部市民課長) ▼健康福祉部次長兼保険年金課長 福原智(健康福祉部保険年金課長) ▼消防本部次長兼総務課長 永沼信雄(消防本部次長) ▼消防本部次長兼消防署長 木村昌明(消防本部総務課長) ▼(教)学校教育部次長兼学校教育課長 佐藤明彦(東小から) ▼農業委員会事務局次長 増田勉(農業委員会事務局次長(課長級))

【課長・副参事・幹】▼総合政策部秘書課長 五十嵐章五(市民生活部防災安全課長) ▼総合政策部財政課長 浅見知正(総合政策部改革推進室長) ▼総合政策部改革推進室長 杉山孝義(教)生涯学習部次長(支)生涯学習課長 ▼総務部総務課長兼選挙管理委員会書記長

中村和則(総務部契約検査課長) ▼総務部税務課長 栗本広宣(総務部副参事) ▼総務部人権推進課長 内田親生(教)学校教育部教育総務課長 ▼総務部契約検査課長 瀬尾昌之(総務部契約検査課主幹) ▼総務部副参事 高橋栄一(都市整備部下水道課主幹) ▼市民生活部防災安全課長 蓮沼義典(福行田市社会福祉協議会事務局次長) ▼環境経済部商工観光課長兼(公財)行田市中小企業退職金共済会事務局次長 森原秀敏(健康福祉部保健センター所長) ▼環境経済部副参事 村田清治(教)生涯学習部スポーツ振興課主幹 ▼健康福祉部子ども未来課長 新井康夫(教)学校教育部学校給食センター所長 ▼健康福祉部高齢者福祉課地域包括ケア推進幹兼副参事 柴崎英明(健康福祉部保険年金課主幹) ▼健康福祉部保健センター所長 石川学(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団事務局次長 ▼都市整備部副参事 長島浩司(健康福祉部保健センター健康づくり推進幹) ▼(教)学校教育部教育総務課長 諸貴忠秋(総合政策部秘書課長) ▼(教)学校教育部学校給食センター所長 満井房子(健康福祉部子ども未来課長) ▼(教)生涯学習部ひとづくり支援課長 石川隆美(教)生涯学習部図書館長兼視聴覚ライブラリー館長 ▼(教)

生涯学習部教育文化センター所長兼中央公民館長 風間重文(総務部人権推進課長) ▼(教)生涯学習部図書館長兼視聴覚ライブラリー館長 磯貝和美(環境経済部商工観光課長兼(公財)行田市中小企業退職金共済会事務局次長) ▼(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団事務局次長 新井大(総合政策部広報広聴課主幹) ▼(福)行田市社会福祉協議会事務局次長 内山正一(総務部収納課主幹)

●退職 平成29年3月31日付

▼総合政策部長 島田徹 ▼総務部長 風間祥一 ▼環境経済部長兼(公財)行田市中小企業退職金共済会事務局次長 小林乙三 ▼建設部長 小林修 ▼(教)学校教育部長 小河原勝美 ▼参事兼(教)生涯学習部教育文化センター所長事務取扱兼中央公民館長事務取扱 宮崎勝行 ▼会計管理者 森光弘 ▼環境経済部次長 棚澤弘次 ▼消防本部次長兼消防署長 森屋賢次 ▼(教)学校教育部次長兼学校教育課長 柿沼耕一 ▼(社)行田市シルバー人材センター事務局次長(次長級) 島田卓史 ▼市民生活部南河原支所長 新井隆治

▼問い合わせ 人事課人事給与担当(内線2008)